

令和6年度大分市障害者自立支援協議会 概要

開催日時	令和7年2月18日(火)
出席者	江藤 郁 委員、滝口 真 委員、木村 幸二 委員、古山 裕之 委員、岩尾 雅史 委員、橋本 和子 委員、工藤 福成 委員、釘宮 慶太 委員、鶴原 久実 委員、齋藤 國芳 委員、阿南 静生 委員、秋吉 一恵 委員、佐藤 京子 委員、加藤 順子 委員、森淵 晶子 委員、花宮 良治 委員、米澤 幸宏 委員、藤本 修士 委員、後藤 秀信 委員、豊田 昭知 委員、吉田 友哉 委員、金澤 康隆 委員、柴山 竜太郎 委員、芦刈 弘城 委員、矢野 太亮 委員、上村 加代 委員、小野 里香 委員
次第	(1)第6期大分市障害福祉計画・第2期大分市障害児福祉計画の実績報告 (2)相談支援体制の充実・強化について (3)各専門部会の令和6年度活動報告

【概要】

- <議事1> 令和5年度が計画期間の最終年度であったためその実績報告を行った。
「地域移行」に関しては、グループホームは増えているが、重度障がい者を受け入れる事業所は増えていない上に、現実的に「施設入所」が必要な人も一定数いることから、何らかの対策を講じる必要があると感じている。
また、数値目標としては達成していても、その内容を充実・強化させる必要がある取組もある。
- <議事2> 令和3年度に立ち上げた「相談支援部会」のこれまでの取組を説明した。
また、令和6年度から国が市町村に対して、「基幹相談支援センター」の設置を努力義務化したことから、本市としては「障がい者相談支援センター」を移行すること等を説明した。
- <議事3> 生活支援部会の取組として「あんしんコール」の検証がある。
現在年中無休で対応しており、障がい者相談支援センターは人員配置に苦慮していることから、基幹相談支援センターの設置と併せて、議論する必要があると感じている。